

「第8回 初夏のつどい」

世田谷区議会議員
和田ひでとし通信
区政レポート
第二十一号
平成三十年十月 発行

ごあいさつ

この夏は大雨・台風・地震と全国各地で自然災害が発生し、甚大な被害が出てしまいました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

人生の後半の真っただ中にある私は今、世田谷区、特に地元に恩返しをしながらの毎日でなければとの想いで活動しております。そしてもちろん、三期目を目指しての目標のもと、健康第一で残りの半年間を全力で務めてまいります。

奥沢センタービル・三敬ビルの耐震補強工事について

「奥沢駅前の公共施設が存続の危機」

世田谷区の南東部に位置し、奥沢・東玉川・玉川田園調布の区民にとり貴重な公共施設である「区民センター・図書館・子育て児童ひろば」が存続の危機となっています。



奥沢駅南口改札前ふんすい広場の案内板

奥沢駅前にあるこれらの公共施設３か所は奥沢センタービル・三敬ビルの中にあり、区民センターはこの地区の重要なコミュニティの拠点で、図書館もいうまでもなく地元の皆さんの貴重な施設です。そして**児童館がない**この地区にとって、子育て児童ひろばは未来を担う子供たちの大切な居場所となっています。


奥沢センタービル・三敬ビル（１階は商店等）

しかし、**平成27年に行った耐震診断の結果、当ビルの強度不足が判明**しました。そこで耐震補強工事実施に向け進みだしましたが、区分所有者の合意がとん挫したことで工事事業者と工事契約まで結んでいながら契約解除となり**工事は実施されないまま**現在に至っています。


多くの区民が利用する図書館

耐震診断の結果が出た時点ですぐに**子育て児童ひろばは休館となり、現在は奥沢４丁目の貸店舗での仮運営となっています。**もちろん充分な広さではありませんが、オーナーさんの好意と地元商店会の協力でなんとか続けている状況です。

区民センター・図書館に関しては、現在いざという時のために避難行動などを整えた上での運営となっていますが、診断結果で強度不足が明らかな状態のまま、耐震補強を実施しないでこのまま運営を続けることは公共施設としてはふさわしくありません。

また、マンション居住者の皆さんからも、なんとか耐震工事を実施してこのまま住み続けたいという声も多く出ているようです。


図書館の中には子ども向けのスペースも


卓球ルームで元気に遊ぶ少年たち
夜はシニアの卓球クラブなども利用しています


駅前で定員120名の会議室は希少です

奥沢センタービル・三敬ビル 耐震補強工事に向けた取り組みの経緯

平成22年	8月	耐震診断実施に向け、区分所有者との話し合い開始。
平成26年	3月	全体集会で承認を得て、全体管理組合設立に向けた準備委員会を発足。
	10月	全体管理組合を発足させ、管理規約を制定。（全体集会で区分所有者の3／4以上の賛同）理事長：世田谷区
平成27年	3月	臨時総会において、耐震診断実施を決議。
	12月	耐震診断の最終結果説明会。※全体管理組合第２期定期総会で、耐震改修設計実施の決議
平成28年	3月	理事会で設計事業者の選定。
	11月	全体管理組合第３期定期総会で、耐震補強工事及び外部劣化工事実施の事業計画と予算を、組合員総数及び議決権総数の４分の３以上で承認。
平成29年	5月	マンション内の区分所有者から建て替えの検討及び耐震補強工事の延期について、議案提出があり、臨時総会を開催したが２議案とも承認を得られなかった。総会終了後理事会を開催し、総会の結果を受けて工事事業者と契約締結することを確認し、5月22日に工事契約を行い、準備作業に着手した。
	8月	奥沢マンション管理組合理事会は、世田谷区と世田谷区議会へ陳情を行うとともに、工事事業者へ工事停止文書を送付する。
	11月	工事事業者より工事実施の目処が立たないため契約解除通知と実費請求が行われた。全体管理組合第４期定期総会開催で事業計画と予算が承認。
平成30年	1月	全体管理組合理事会で、全体管理組合の理事長が世田谷区から奥沢センターマンション管理組合理事長に変わる。
	3月	臨時総会を開催し、三敬ビル株式会社を全体管理組合理事へ。
	4月	株式会社ファミリーショップが合同会社GO1にM&Aで買収。
	7月	合同会社GO1が株式会社クマシュー工務店にM&Aで買収。

奥沢地区は世田谷区役所・区民会館など区の中心地域へは公共交通の便が悪く、区民集会施設も十分ではなく、さらに児童館もないというなかで、今回の状況はまさに地域コミュニティの存続の危機でもあります。「同じ世田谷区民でありながら何故なんだ」というお声もたくさん頂戴しております。
今後も地区の貴重な公共施設を引き続き存続させ、居住者の安全を確保していくためにも、最大限の努力をするよう要望していくとともに、また地元議員としても全力で取り組んでまいります。



盆踊り大会へ向けた太鼓練習



今年も奥沢交和会盆踊り大会へ向けての小学生太鼓練習を、青年部のメンバーと７月18日から５日間、実施しました。太鼓の練習が始まって15年近く経ちますが、当時小学生だったメンバー ４名がずっと参加し続けてくれています。現在は指導する側となり、本番ではやぐらに上がって叩いてくれるなど、盆踊り大会を支えてくれています。続けてきて本当によかったです。

今後の予定

- **和田ひでとし区政報告会**
  11月　8日（木）19:00～　東玉川地区会館
  11月　9日（金）19:00～　奥沢区民センター
  11月15日（木）19:00～　九品仏地区会館
- **平成30年世田谷区議会 第４回定例会**
  11月27日（火）～12月６日（木）
- **奥沢･東玉川 地区防災訓練（ぼうさいフェスタ）**
  12月　8日（土）13:00～　東玉川小学校

ご意見・ご感想はこちらまで　〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 1-40-2　TEL 03-3720-3542　FAX 03-3720-6928

インターネットで「和田ひでとし」と検索してください！
和田ひでとし　検索

あなたのご意見をお聞かせください！
info@wadahidetoshi.com

視察 文教常任委員会行政視察 7月10日~11日

「ICT教育の推進について」草津市


市立草津小学校でのプログラミングの授業を参観
人型ロボット「ペッパー」を導入しみんな楽しそうでした

草津市は、すべての児童生徒に「生きる力」につながる学力を身につけさせることを目的として「草津市教育情報化推進計画（平成28年度～32年度）」を策定しICTを活用した効果的な教科指導に取り組んでいます。
特に平成32年度からの小学校でのプログラミング教育の必修科目化を見据えた取り組みに力を入れており、平成27年度には市内全小学校にタブレットPCを配置し、平成29年度には15校に人型ロボット「ペッパー」を導入するなどして、ICTを活用した授業に積極的に取り組んでいます。

世田谷区もICT教育の一層の推進と平成32年度からのプログラミング教育の円滑な実施につなげるために、人材・予算などしっかりとした準備が必要です。



「インクルーシブ教育の推進」大阪市



大阪市は、大阪市教育振興基本計画に示す「共に学び、共に育ち、共に生きる教育を推進する」視点に基づき、障害のある児童生徒と障害がない児童生徒が共に学ぶインクルーシブ教育の推進に力を入れています。
平成27年度には推進体制を強化するために教育委員会、教育センターの特別支援教育に関する機能を集約したインクルーシブ教育推進室を設置するとともに、小中学校における教育的ニーズに応じた支援を行うための特別支援教育サポーターの配置や、医療的ケアの必要な児童生徒への看護師配置及び相談の実施など、きめ細かい事業展開に取り組んでいます。

障がい者施策に関する法整備が進み、教育分野における一層のインクルーシブ教育の推進が求められています。世田谷区のインクルーシブ教育推進には、更なる地域の理解を得ながら障害のある子どもがいることが特別なことではない環境づくりが大切であり、学校と家庭・地域の連携を更に進めていく必要があります。

視察 自民党世田谷区議団会派視察 8月7日~9日

「健康先進都市戦略」 福岡市

人生100年時代の到来を見据え、誰もが100歳まで健康で自分らしく生き続けられる、持続可能な社会システムの構築を目指すべく、100のアクションを2025年までに実施する取り組みです。
策定に至った経緯、アクションの内容、企業や大学との連携、今後の展望について話を伺いました。

世田谷区は高齢化がさらに進むこれから5年後・10年後の高齢化対策が喫緊の課題です。いくつになっても介護のお世話にならない健康長寿社会を進めなければなりません。

「SIM熊本2030」 熊本県庁

自治体が限られた予算をどう使うか職員がゲーム形式で判断を下していく対話型自治体経営シュミレーションゲームを体験しました。

やがて100万都市がやってくる世田谷区の都区制度のもとでの自治体経営について考えさせられました。



「児童相談所開設について」熊本市

熊本市児童相談所は平成22年4月任意に開設、平成24年4月政令指定都市に移行し、新たな体制で機能の一層の充実が図られました。区においては都からの児童相談所移管に向けて検討を進めており、移管時の人的体制や財源等の諸課題を視察しました。

2020年に児童相談所の開設を目指している世田谷区、人材や財源確保等課題は山積です。東京都との連携協議をしっかり進めなければなりません。



「新議事堂整備」 鹿児島市

3年前に整備された鹿児島市議会新議事堂整備に至るプロセスや特色ある取り組み等を視察しました。

本庁舎整備を進める世田谷区、現在基本設計策定中ですが議会施設検討委員会も進行中、区民も利用できるような世田谷らしい議会施設を考えていくうえで、参考になりました。

「市長表敬訪問」 熊本市

世田谷区と交流自治体（毎年ふるさと区民まつりに参加いただいてます）の熊本市役所に立ち寄り、市長表敬訪問をさせていただきました。
2年前の熊本地震からの復興を目指す熊本市、特に国宝熊本城の再建は20年をかけての大事業です。
区議団からもわずかばかりの気持ちとして、大西市長に再建費用の一部をお渡ししました。

区議団を代表して私からの挨拶







バンバリー市訪問団歓迎会

昨年10月姉妹都市提携25周年で訪問したオーストラリアのバンバリー市から、今年5月親善訪問団が来日しました。市長はじめ12名の訪問団が初夏の世田谷を廻ってくださいました。バンバリー市の皆さんは5年ぶりの来訪となります。
今年の世田谷区からの交流訪問、中学生は9月に20名が、また小学生は11月に16名が訪問予定です。


区議会歓迎レセプションでは皆さんに「日本を感じていただきたい」と思い、
畳屋の私が急きょ畳とちゃぶ台を用意しておもてなししました
左がブレナン市長、私たちと一緒に乾杯しているのがバンバリー市議会議員のご夫婦です